

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

平成30年5月24日

独立行政法人水資源機構
草木ダム管理所
所長 大村 朋広

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、草木ダム管理事業で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における平成29・30年度一般競争（指名競争）参加資格業者のうち、測量・建設コンサルタント等の業種区分の「土木関係建設コンサルタント業務」の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（平成6年5月31日付け6経契第443号）」に基づき、利根川水系及び荒川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は業務項目毎に必要な技術者の人数を記載して提出して下さい。
なお、参考見積書の様式は問いませんが、別紙に示す記載例を参考にわかるように記載して下さい。
- (2) 提出期間 平成30年6月6日(水)から平成30年6月11日(月)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前9時から午後5時まで
- (3) 提出場所
独立行政法人水資源機構 草木ダム管理所所長 大村朋広 宛
【担当】総務グループ 國田
〒376-0303 群馬県みどり市東町座間564-6
TEL 0277-97-2131 FAX 0277-97-3035
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX(社印があること)により提出するものとします。
見積書の件名は、「ダム等管理フォローアップ関連資料作成業務(仮称)」としてください。
- (5) 有効期限
参考見積書の有効期限は、平成31年3月31日とします。

4. 参考見積内容

(1) 業務基本条件

本件は、草木ダム管理事業を対象として、ダム等管理フォローアップ制度に基づく年次報告書（案）の作成を、「ダム管理等フォローアップ年次報告書作成の手引き（平成15年版 水資源機構版）」に基づき実施するものです。

機構より提示する環境調査データや貸与資料等を基に、受注者が次の(2)に示す業務項目及び業務内容について実施するものです。

(2) 業務項目、業務内容

業務項目	業務内容	業務数量
1. 計画準備	年次報告書（案）作成の実施にあたり、業務内容の把握を行うとともに作業方針についての企画・立案を行い、業務計画書を作成する。	1式 当たり
2. 年次報告書（案）の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ダム等管理フォローアップ委員会に諮る年次報告書（案）の作成を行う。 ・年次報告書（案）作成の対象期間は、平成28年及び平成29年（2カ年）とし、対象年別に平成28年次報告書（案）、平成29年次報告書（案）としてとりまとめを行うものとする。 ・参考として、平成27年次報告書の構成及び掲載図表を参考資料-1に、洪水調節、堆砂測量等の実施状況を参考資料-2に示す。 	1式 当たり
3. 流域情報の整理	<p>1) 流域市町村の人口及び産業の整理</p> <p>草木ダム流域に係る市町村の人口及び産業構造を国勢調査及び全国市町村要覧より整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象市町村数：17自治体 ・対象期間：平成28年及び平成29年（全国市町村要覧） 平成27年（国勢調査） <p>2) 水道統計の整理</p> <p>(1) 上水道資料の整理</p> <p>水道統計（日本水道協会刊）より給水人口、取水実績、計画給水について整理を行うものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団体数：7団体（みどり市、桐生市、太田市、佐野市、埼玉県、東京都及び群馬県） ・対象年：平成26年及び平成27年 <p>(2) 工業用水道資料の整理</p> <p>① 工業生産高、使用水量を当該都県が発行する工業統計より整理を行うものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団体数：2団体（足利市、東京都） ・対象年：平成27年及び平成28年 <p>② 工業用水供給事業団体の年次概要について公営企業年鑑より整理を行うものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団体数：3団体（東毛工業用水事業、足利市、東京都） ・対象年：平成27年及び平成28年 	1式 当たり

(3) 業務費の構成と歩掛見積範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(調査等編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
- ② 歩掛参考見積の募集範囲は、基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(2)「業務項目、業務内容及び業務数量」を実施する為に必要な技術者の人数を募集します。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「平成30年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面(様式は自由)により提出して下さい。

- (1) 提出期間：平成30年5月28日(月)から平成30年6月1日(金)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3.(3)に同じ。
- (3) 提出方法：3.(4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：平成30年6月5日(火)から平成30年6月11日(月)まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. 貸与資料等

- (1) 参考見積書作成にあたり必要であれば、この業務で予定している貸与資料のうち次の資料は閲覧に供します。
 - ① 関東地方ダム等管理フォローアップ 平成27年次報告書(草木ダム)
- (2) 閲覧期間 平成30年5月28日(月)から平成30年6月11日(月)まで
上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 閲覧場所 独立行政法人水資源機構 草木ダム管理所

9. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

参考資料. 1

平成27年次報告書の構成と掲載図表等

項目	掲載されている主な図表等	図表等の更新が必要な項目	備考
1. 草木ダムの管理の概要			
1.1 施設の概要		-	
1.1.1 経緯	ダム事業の経緯 (表)	-	
1.1.2 諸元	草木ダム諸元等 (図・表)、貯水位-容量曲線 (図)	-	
1.1.3 ダムに関わる施設配置	ダムに関わる施設配置 (図)	-	
1.2 平成27年度の管理業務等の概要		-	
1.2.1 ダム及び貯水池の管理	草木ダム管理業務概要 (表)、整備事例 (図)	○	
1.2.2 ダム湖の利用実態	主なイベントの開催状況 (図・表)	○	
1.3 ダムの管理態勢等の概況		-	
1.3.1 日常の管理	貯水池容量配分図、貯水池運用計画図、貯水池平面図、水質調査地点位置図、水質調査回数、水質測定項目一覧表、測定方法、植物プランクトン調査概要、計測及び点検基準 (表)、巡視ルート (図)、施設点検整備基準 (表)	-	
1.3.2 出水時の管理	洪水調節計画と警戒態勢概要図、防砂態勢発令基準、防災体制、防災体制取扱業務分担、通知先関係機関 (表)	-	
1.3.3 退水時の管理	渡良瀬川水利使用連絡調整協議会構成一覧 (表)	-	
1.4 平成27年の気象概況		-	
1.4.1 降水の状況	草木ダム地点降水量 (年間、月別の図)	○	
1.4.2 気温の状況	月別平均気温 (図・表)	○	
1.5 貯水池周辺及びダム上流域での出来事	草木湖面利用懇談会構成 (表)、第二回草木湖面利用懇談会要旨 (表)	○	
2. 洪水調節の状況			
2.1 洪水被害発生状況	台風による被害状況 (群馬県) (表)	○	
2.2 洪水調節の実績		-	
2.2.1 降雨特性	降雨状況 (図)、台風の経路図	○	
2.2.2 洪水調節実績	洪水調節実績 (表)	○	
2.2.3 洪水調節効果	草木ダムによる洪水調節 (図)、下流基準地点の洪水調節効果 (図)	○	
2.2.4 洪水時の対応状況及び労力(水防活動)低減効果	草木ダム洪水調節実績図	○	
2.2.5 副次効果(流木、土砂等流出抑制効果)	-	-	
3. 利水補給等の状況			
3.1 利水補給		-	
3.1.1 貯水池運用状況	草木ダム貯水池運用図	○	
3.1.2 補給量	流入量及び補給量 (図)	○	
3.1.3 流況	至近10カ年の降水量、ダム流入量、ダム放流量 (図)	○	
3.2 濁水発生状況		-	
3.2.1 降雨特性	月別降水量 (図)	○	
3.2.2 被害発生状況	濁水対策体制 (表)、貯水率と降水量 (図)	○	
3.2.3 草木ダムからの補給効果	補給効果 (図)	○	
3.3 発生電力量	発生電力量(年間、月別) (図)	○	
3.4 弾力的管理試験		-	
3.4.1 概要と目的	概要 (図)	-	
3.4.2 平成18年から平成27年の実施状況	試験結果の概要 (図)	○	
3.5 貯水池水質保全事業の概要	施設概要 (表)、設置位置図	○	
4. 貯水池の堆砂状況			
4.1 土砂流入等の状況		-	
4.2 堆砂状況の経年変化	堆砂状況の経年変化 (図、表)	○	
4.3 堆砂対策の実施状況	貯砂ダム (図、写真)、土砂採取量の推移 (表)	○	
5. 水質			
5.1 基本事項の整理		-	
5.1.1 水質に関わる管理目標等	類型指定状況、環境基準 (表)	○	
5.1.2 水質調査内容	水質調査実施状況 (表)、調査地点 (表)	○	
5.2 水質状況の整理		-	
5.2.1 定期水質調査	・位置図、経月・経年変化図、調査結果の概要 (表)、貯水内鉛直分布図 ・植物プランクトン：経月変化図 (網別の細胞数・構成比) ・健康項目：環境基準 (表)、調査結果 (表) ・重金属：調査結果の概要 (表)、経年変化図 ・底質：調査結果 (表)	○	
5.2.2 植物プランクトン調査	調査概要 (表)、経月変化(図、表)	○	
5.3 濁水調査	-	○	
5.4 水質保全対策状況の整理	水質保全設備の諸元 (表、写真)、運用状況 (表)	○	
5.5 水質障害の状況整理及び考察	水質障害状況の整理 (表)	○	
6. 生物			
6.1 概要の整理		-	
6.1.1 当該年度の生物調査等の実施内容整理	生物調査の実施項目(表)	○	
6.2 河川水辺の国勢調査 (底生動物)		-	
6.2.1 調査概要	調査概要 (表)、調査地区 (図、写真、表)、調査時期・方法 (表)	○	
6.2.2 文献調査及び聞き取り調査	文献一覧 (表)、聞き取り調査結果 (表)	○	
6.2.3 現地調査結果 (底生動物)	調査地区別の確認種類数・個体数(図)、調査地区別の確認種(表)、調査地区別の優占種(表)重要種の選定基準 (表)、重要種の確認状況(写真、表)、外来種の確認状況(写真、図、表)	○	
6.2.4 既往調査結果との比較	確認種類数の比較 (図、表)、優占種の比較 (表)	○	
6.2.5 アドバイザーヒアリングの整理	アドバイザーヒアリング結果 (表)	○	
6.2.6 考察		○	
6.3 河川水辺の国勢調査 (動物植物プランクトン)		-	
6.3.1 調査概要	調査概要 (表)	○	
6.3.2 現地調査結果 (植物プランクトン)	確認種類数・個体数(図)、確認種(表)、優占種(表、写真)	○	
6.3.3 現地調査結果 (動物プランクトン)	確認種類数・個体数(図)、確認種(表)、優占種(表、写真)	○	
6.3.4 既往調査結果との比較	確認種類数の比較 (図、表)、優占種の比較 (表)	○	
6.3.5 動物植物プランクトンから見たダム管理のあり方について		○	
6.4 環境保全対策		-	
6.4.1 弾力的管理試験	実施状況 (表)	○	
6.4.2 水質対策施設運用	運用実績 (表)	○	
6.4.3 草木ダム水質改善事業	事業の概要 (表)、実績 (表)	○	
7. 水源地域動態			
7.1 地域とダムの関わり		-	
7.1.1 水源地域ビジョン	推進状況 (表)	○	
7.1.2 地域との交流状況	交流活動状況 (表)	○	
7.2 ダム周辺の状況		-	
7.2.1 周辺整備の状況	整備状況 (図、写真、表)	○	
7.2.2 施設利用状況	利用者数 (図、表)	○	
7.3 水源地域センサス結果		-	
7.3.1 人口 (みどり市東町)	人口の推移 (図、表)	○	
7.3.2 水源地域及び下流域の人口	水源地域及び下流域の人口の推移 (図、表)	○	
7.3.3 産業別就業人口 (みどり市東町)	産業別就業人口の推移 (図、表)	○	
7.3.4 水源地域及び下流域の産業別就業人口	水源地域及び下流域の産業別就業人口の推移 (図、表)	○	
8. 地域住民・利用者から寄せられた意見や要望			
8.1 ダム湖利用者アンケート調査	調査概要 (表)、アンケート結果の概要 (表)	○	

参考資料-2：整理対象期間における洪水調節等の実績、調査等の実施状況

年次報告書主要項目		平成28年度	平成29年度	
草木ダムの 管理の概要		—	—	
洪水調節の状況	対象洪水	0件(無し)	1件	
利水補給等の 状況	渇水対策	取水制限 6/11～9/20	取水制限 6/23～8/7	
	弾力的管理試験	未実施	同左	
貯水池の 堆砂状況	堆砂測量	未実施	実施	
	土砂採取	実施	同左	
水質	定期水質調査	調査期間：1～12月(12回) 調査地点：5地点	同左	
	植物ピコプランクトン調査	調査期間：3～12月 調査地点：2地点	同左	
	濁水調査	1回	1回	
	水質 保全 対策	曝気装置	運用期間：5～9月	同左
		噴水装置	運用期間：5～9月	同左
		選択取水設備	運用期間：通年	同左
水質障害の有無	なし	同左		
生物	河川水 辺の国 勢調査	環境基図	実施	未実施
		鳥類	未実施	実施
		動植物プラン クトン	調査期間：1～12月(12回) 調査地点：1地点	同左
ダム湖利用実 態調査		未実施	同左	
水源地域動態				
地域住民・利用者 から寄せられた 意見や要望		なし	同左	

見積記載内容

ダム等管理フォローアップ関連資料作成業務(仮称)								
作業項目	単位	主任技術者	理事、技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
1. 計画準備	式							
2. 年次報告書(案)の作成	式							
3. 流域情報の整理	—	—	—	—	—	—	—	—
1) 流域市町村の人口及び産業の整理	式							
2) 水道統計の整理	式							

※各項目の作業に必要な人工を記入して下さい。